

# 長岡市長記者会見要旨

日 時：令和3年11月22日（月）午前11時から

会 場：アオーレ長岡東棟4階 大会議室

## 【会見項目1：新型コロナウイルス感染症対策

### 地域経済活動と市民生活への支援を新たに実施】

#### （市長）

新型コロナウイルス感染症で影響を受ける地域経済活動と市民生活への新たな支援策について説明します。

項目1は、「ながおか飲食店応援!!お食事クーポン券」の配布です。7月の専決予算で実施予定でしたが、感染状況を踏まえ延期していたものを12月から実施するものです。市政日より12月号に2,000円分のクーポン券を掲載して長岡市内11万世帯に配布します。新潟県GoToEatキャンペーンに登録している市内飲食店を中心に、割烹、レストラン、食堂、居酒屋など約600店で利用できます。店舗一覧は、11月30日に市ホームページに掲載します。

事業費はクーポン券代として1億2,000万円を、事務費は換金手数料など800万円を見込んでいます。

年末年始における飲食店の需要を喚起し、飲食業界を下支えしていきたいと考えています。

項目2は、11月臨時会に補正予算を提案する新型コロナウイルス感染症対策です。

一つ目は「飲食・サービス安心応援給付金<冬版>」です。新型コロナウイルスの影響の長期化や材料・燃料の高騰で厳しい経営状況にある宿泊、飲食、卸売、小売、生活関連サービスなどの各業界を支援するためのものです。1店舗につき10万円を支給します。感染対策で重要となる換気のための換気ファンの設置やCO<sup>2</sup>センサーの購入などに利用いただければと考えています。事業予算は、5月に実施した第1弾の執行残も含めて1億6,000万円を見込んでいます。

二つ目は、「住宅リフォーム支援事業補助金」です。新型コロナウイルスやウッドショックの影響を受けた市内の建築関連業者を支援することで、地域経済の活性化と、市民の住環境の向上や既存住宅の継続利用を促進します。今年度当初受付分と同じ事業内容で実施することとし、冬期にできる内装工事から雪解け後の外壁工事まで切れ間なく行えるよう、11月臨時会の補正予算で約1,000万を追加するとともに、令和4年度までの債務負担行為を3,000万円設定します。

三つ目は、「学生応援プロジェクト事業」です。市政日より11月号と一緒に市内各世帯に配布

した、1,000円分のクーポン券付きポッキリパスポートプレミアム版に、もう1,000円分のクーポンを追加して、合計2,000円分のクーポン券を、市内の大学・高専・専門学校に通う学生に配布します。年末年始の学生生活を少しでも明るく過ごしていただけるよう応援するためのものです。

四つ目は、「自宅療養者等支援事業費」です。感染拡大が起こった際に自宅療養いただく人の中には、親族などの人から支援が受けられず食料品などの調達が困難な人がでることが考えられます。そうした人に、長岡市から1週間分の食料品や日用品などの支援パックをお届けするものです。県が行う同様の支援と併せて利用いただくことで、自宅療養者に対する支援を強化します。

五つ目は、「新型コロナウイルスワクチン接種事業費」です。3回目接種に係る経費として、約12億8,000万円の予算を用意したいと考えています。詳細は次の項目で説明します。

**(記者)**

「ながおか飲食店応援!!お食事クーポン券」はポッキリパスポートプレミアムと併用できますか。

**(市長)**

併用可能です。

現在、長岡市をはじめ県内の感染状況は落ち着いています。忘年会や新年会、家族での飲食など、クーポン券などを使いながら始めていただきたいと思います。

**(記者)**

補正予算の財源の内訳を教えてください。

**(財務部長)**

予算額14億731万4,000円に対して、国の支出金が12億7,997万円、繰越金が1億2,732万5,000円、その他の収入が1万9,000円です。

**(記者)**

今回の感染症対策のポイントをどのように考えていますか。

**(市長)**

感染状況が少し落ち着いていますので、飲食をはじめ大きな影響を受けている業種の支援をして、経済を動かしたいということです。

**(記者)**

住宅リフォーム支援事業補助金に関連して、建築業界が新型コロナウイルスやウッドショックの影響を受けているという指標などはありますか。

**(都市政策課長)**

具体的な指標はありませんが、補助制度を求める声が多く届いていることから、今回の支援に

至りました。

**【会見項目 2 : 医療従事者等は 1 2 月から、高齢者は 1 月から  
新型コロナウイルスワクチンの追加接種を順次開始します】**

(市長)

新型コロナウイルスワクチンの 3 回目の追加接種について説明します。

国が、新型コロナウイルスワクチンの接種を 2 回完了した 18 歳以上のすべての希望者を対象に、2 回目接種から 8 カ月経過後に、3 回目の追加接種を実施する方針を決定しました。

これを受けて長岡市では、医療従事者等は 12 月から、65 歳以上の高齢者は、令和 4 年 1 月から順次、追加接種を開始できるよう段階的に接種券を発送します。

これまで長岡市医師会をはじめ、市内医療機関と連携しながら、ワクチン接種体制を構築し、希望するすべての方が 11 月中に 2 回のワクチン接種を完了できるよう取り組んできました。今後も引き続きしっかり連携しながら、接種体制強化に努めていきたいと思っております。

項目 1 の追加接種の基本方針について説明します。

追加接種の対象者については、2 回目の接種を受けた 12 歳以上の市民全員が 3 回目接種を希望すると想定して、合計 22 万 1,600 人と見込んでいます。国は当面 18 歳以上を対象としていますが、今後製薬会社から国にデータが提出され次第、対象年齢の引き下げが検討されるため 12 歳から 17 歳も含めています。

全体スケジュールについては、2 回目接種の 8 カ月後以降から、順次追加接種を受けられるよう、段階的に接種券を発送する予定です。

項目 2 の医療従事者等の追加接種について説明します。

基本的な進め方としては、対象者に 11 月下旬以降、接種券を段階的に発送して 12 月以降、順次希望者への追加接種することとします。

接種方法について、市内 11 病院に勤務する医療従事者等は、勤務先からの連絡に基づき各病院で個別接種を受けていただきます。それ以外の方は、市の集団接種会場で接種を受けていただくこととして、詳細は別途、対象者にお知らせします。

項目 3 の 65 歳以上の高齢者の追加接種について説明します。

基本的な進め方としては、原則 1・2 回目の接種と同じ接種会場で順次、追加接種を行うこととします。11 月末までに 2 回の接種を完了した高齢者全員に 1 月中旬以降、追加接種が可能な会場名や接種券の送付時期をお知らせするはがきを送付します。

接種方法について、高齢者施設等に入所している高齢者と施設従事者への接種については、

1月中旬以降順次、各施設で追加接種を行います。

個別接種については、接種券が届き次第、原則1回目接種と同じ医療機関に予約の上、2月以降、順次追加接種を行います。集団接種を希望する場合は変更希望票を提出いただければ、集団接種日程を調整します。

集団接種について、7月末までに2回の接種を集団接種で受けた方には、追加接種を受ける会場と日時を市があらかじめ指定して、1月中旬以降にはがきでお知らせします。8月以降に2回目の集団接種が完了した方の集団接種日程は別途お知らせします。また市が指定した日程で、都合悪い場合は変更希望票を提出いただければ日程を再調整します。なお、ワクチン接種は強制ではありませんので、希望しない場合は変更希望票にその旨記載していただければ、予約をキャンセルします。

また、接種会場への移動支援として、高齢者には接種券にタクシー割引券を同封して配布します。

項目4の18歳以上64歳以下の方の追加接種について、11月末までに2回の接種を完了した方全員に、1月中旬以降、接種券の送付時期等をはがきでお知らせします。予約方法、接種会場、日程等は決まり次第、市政だより、市ホームページなどでお知らせします。なお、高齢者の方のように集団接種日程などを市があらかじめ指定するのではなく、これまでのように、インターネットや電話で予約いただく方法が中心になると考えています。

項目5のその他に記載のとおり、追加接種に係る体制整備などに必要な経費と令和4年度に切れ目なく進めるための債務負担行為設定については、11月30日招集予定の臨時会で上程する予定です。

(記者)

3回目接種の準備が整ったということへの市長の所感をお聞かせください。

(市長)

今後起こりうる感染拡大に備え、ぜひ皆様に3回目の接種を受けていただきたいと思います。協力していただく医療機関の皆様も、接種を受ける市民の皆様も大変ですが、できる限りスムーズに接種できるよう努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いしたいと思います。

(記者)

12歳以上の対象者の約90%が2回のワクチン接種を受けているという状況についてはどのようにお考えですか。

(市長)

市民の皆様、医療関係者の皆様の努力とご理解の賜物だと思います。十分に集団免疫が達成

された状況だと思いますが、それでも感染を完全に防げるわけではないということに留意しながら、3回目の接種を進めていきたいと思えます。

(記者)

高齢者の追加接種について、集団接種の方法を指定方式とした理由を教えてください。

(市長)

1回目、2回目で特に大きな支障があったという感じはありませんでしたが、それでも高齢者の方からは、自分でインターネットを使えないし、電話も予約受付開始当日の午前中はほとんど繋がらないという声も聞きました。高齢者の方は時間に余裕のある方もいるというところから、指定方式も有効ではないかと検討して、より予約の手間がかからない方法を取りたいと考え採用しました。

(記者)

18歳以上64歳以下の方の場合は、これまでインターネットや電話予約で混乱は無かったという認識ですか。

(市長)

はい。インターネットで簡単に予約できたという声の方が多いです。また、日時などを市が指定してもスケジュールと合わない可能性が高く、予約変更の混乱の方が大きいと考え、これまで同様の方式がよいと判断しました。

(記者)

医療従事者への接種券の発送は始まっていますか。

(新型コロナウイルスワクチン接種事業担当部長)

11月24日に1回目の発送を予定しています。

(記者)

1・2回目を職域接種で受けた方の3回目接種について、職域接種で行うのか、市で一元的に行うのかどのように考えていますか。

(市長)

基本的には1・2回目と同じ方法が望ましいと思っています。接種方式が変わると管理が煩雑で混乱のもとになります。ただし、国も県も方針が定まっていませんので、今後詰めていく必要があると思えます。

(記者)

長岡市として、3回目接種の完了時期はいつ頃になると考えていますか。

(市長)

2回目接種から8カ月以上経過後に3回目接種を行うことを考え、概ね来年7月頃が目途に

なると思います。

(記者)

国では、8カ月ではなく自治体の判断で6カ月でも認めるような動きがありますが、長岡市ではどのように考えていますか。

(市長)

これは自治体が判断するものではなく、国の方針を出すべきだと考えていますので、その方針に沿って対応したいと思います。現状では8カ月を想定しています。

### 【その他の項目】

(記者)

開館から今年で10年になった中越地震のメモリアル施設について、次世代への記憶の継承が課題となっている中で、長岡市のメモリアル施設が10年で果たしてきた役割についてどのように評価していますか。

(市長)

メモリアル施設は、震災の記憶を伝えるとともに、地域活性化を考える拠点としての役割も担ってきました。今後も地域にとって欠かせない施設だと思っています。

(記者)

衆議院議員総選挙の結果、新潟県の議員が増えましたが、どのようなところに期待していますか。

(市長)

新潟県や長岡市を含めて地方が抱えている人口減少や産業の衰退の原因は東京一極集中にあると考えており、国全体が疲弊する大元になると思います。国会議員の方々には国政の場で、地方政策を論点に主張していただきたいです。

(記者)

昨年は今頃の時期に翌年の長岡まつり大花火大会について、市長が開催に向けた意思表示をしていましたが、来年の開催についてどのようにお考えですか。

(市長)

来年の長岡まつりの花火大会は、絶対に開催したいと思います。

3年連続の中止は、私も含めて市民の皆様も耐えられないと思いますので、ぜひ行いたいです。

(記者)

新型コロナウイルスの感染拡大で延期されていた長岡米百俵フェスが、来月アオーレで開催される予定ですが、来場者に向けて呼び掛けなどありましたらお願いします。

**(市長)**

アオーレで開催するという、いつもと違った趣があります。また、感染防止対策もしっかり実施されますので、安心してお楽しみいただきたいと思います。